



大分県立芸術文化短期大学

Epistula
2010
4・6
vol. 19

第48回卒業式・第30回専攻科修了式が無事行われました

3月23日(火)、あいにくの雨の中、これまで学生の成長を見守ってきた保護者のみなさん、そしてご来賓を迎え、第48回卒業式・第30回専攻科修了式を本学体育館で行い、443名の学生・専攻科生が学び舎を巣立ちました。

中山学長は「自分だけの得意技を持つて力強く生きよ」と、これからそれぞれの道へと進む卒業生・修了生に激励の言葉を贈りました。卒業生を代表して答辞を述べた長野詩織さん(情報コミュニケーション学科)は「2年間で得たものを基礎にがんばりたい」と決意を新たにしていました。

卒業生の皆さん、本学をこれからも見守ってください。



「安藤宏子 豊後絞りの魅力」展を開催しました

3月2日～7日、「安藤宏子 豊後絞りの魅力」展を県立芸術会館で開催しました。

大分には、昭和恐慌の際に滅びてしまった「豊後絞り」がありました。安藤宏子さんは、その技法を復活させ、魅力的な作品を次々と制作しています。染め原料、絞りの技法見本製(100種)、日本～世界の絞り実物、道具、浮世絵、安藤さん制作の着物・タペストリーなどなど、充実した展示内容でした。豊後絞りに関する説明から、郷土の歴史もうかがえます。会場の一角には絞り実演コーナーがあり、来場者から様々な質問が寄せられていました。期間中、2,500名もの県民に入場していただきました。



▲安藤宏子さん、広瀬大分県知事、中山本学学長(右から)

サービスラーニング、アメリカ先進地視察を行いました

文科省・大学教育推進プログラム『体験をスキルに変えるナラティブ能力育成』の一環として、体験的学習の核をなすサービスラーニング(以下、S L)の内容充実を目的にアメリカ先進地視察(現地: 2月22～24日)を実施しました。情報コミュニケーション学科の吉良伸一教授、高橋雅也講師、国際文化学科のグッドマーカー准教授ら、5名がカリフォルニア州のノートルダム大学とドミニカン大学を訪問、S L担当教員やコーディネータ、学生たちと活発な議論を交わしました。学科教育の専門性とS Lを有機的に結び付ける仕組み、リフレクション(内省)の深さに照準した成績評価法は学ぶべきものがありました。



警察官採用募集用ポスターを美術科学生・専攻科生が制作

本学美術科学生・専攻生8名が、大分県警の委託を受け、「平成22年度版大分県警察官採用募集用ポスター」を制作しました。作品は全10作、4月から県内各地に掲示されます。3月23日には大分県警本部において表彰式が行われ、学生は、作品が社会に貢献する意義をかみしめていました。



▼作成されたポスターの画像は本学HPでもご覧いただけます。



別府ビーコンプラザ記念事業 オペレッタ「こうもり」上演のお手伝いをしました

3月21日(日)、14時より、別府ビーコンプラザ開館15周年記念として、ヨハン・シュトラウス作曲のオペレッタ「こうもり」が上演されました。今回、ビーコンプラザとの提携記念の事業として、本学音楽科教員が市民合唱団の指導を担当しています。市民参加型のイベントの開催に寄与し、本学音楽科の地域貢献への取り組みをアピールする機会となりました。

このほか会場では、音楽科の学生による木管五重奏のロビーコンサートや第48回卒業修了作品展からの作品も展示しました。



授業料振替のお知らせ

前期授業料の振替は右記の日程で行いますので、前日までに指定口座にご入金をお願いします。

金額 195,000円

振替日 2年生: 4/27(火)・1年生: 5/27(木)